

田んぼダムの授業

9月10日（水）3・4時間目に、4年生を対象に田んぼダムの出前授業がありました。

「田んぼダム」とは、田んぼの排水溝に排水量を抑制するための堰板を設置することで、田んぼに振った雨水などを一時的にためて、時間をかけて少しづつ排水することで、地域の水路や河川の水位上昇を抑え、洪水被害を軽減する取組です。子どもたちは教室で説明を聞いた後、実際に模型を使って田んぼダムの仕組みを説明してもらいながら、田んぼダムが防災につながることを実感していました。

